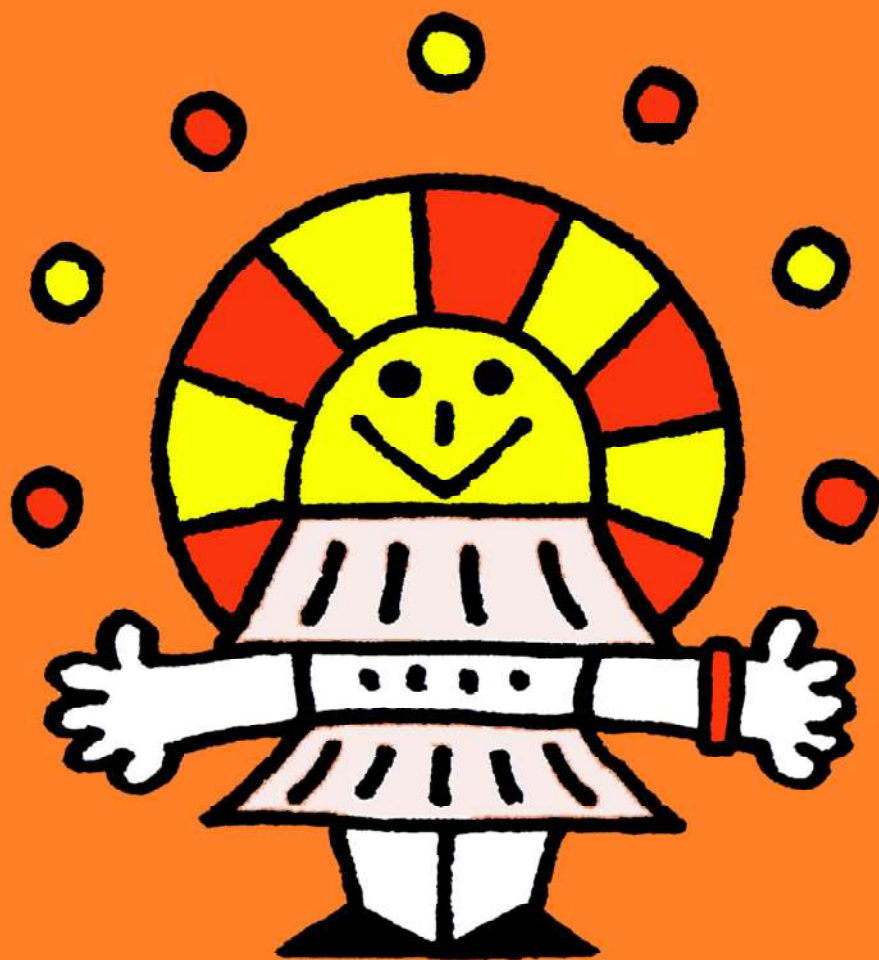


# ひめじ おれんち” プロジェクト



進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！



ひめじ おれんち”  
(ひめじ認知症啓発協議会)

2019プロジェクト概要  
(活動記録)

<http://h-294.com/orange/>





## ひめじ おれんち` (ひめじ認知症啓発協議会) は、

- (1) 認知症の啓発に関する協議
- (2) 認知症に関する啓発資料の作成、勉強会の開催
- (3) 認知症の啓発イベントの企画
- (4) 認知症の啓発に関するネットワークづくり

を行っています。

### 【活動の目的】

わが国は、類をみない「超高齢化社会」に突入しました。それにともない、「認知症」を発症する方が、これまで以上に確実に増加します。つまり、「認知症」は、私たちにとって大変身近な病気であり、重大な生活課題にもなっているのです。

こうしたことから、「認知症」について正しく理解し、差別や偏見をなくして「認知症」の早期発見・早期診断につなげていくとともに「認知症」のご本人やそのご家族が安心してこれまでと同様に自宅で、そして地域で暮らし続けることができるような支援を行えるようになることが、とても重要になっています。

姫路市においても、地域の皆さんが、「認知症」になられたご本人やそのご家族のために、自分のできる範囲で支援ができる応援者(サポーター)になっていただくための「認知症サポーター養成講座」等、様々な啓発活動が推進されています。こうした活動が、より身近な生活に定着するためには、行政による働きかけだけでなく、当事者から一般市民・企業まで多様な参画による、市民全体・地域全体の課題として、自分たちの事として、一緒に参画できる啓発活動が必要です。

そこで、私たちは、認知症に関わる様々な人が共に集い、社会での不安感、孤立感を解決し、すべての人が心豊かに安心して暮らせるよう、一人でも多くの方に「認知症」について正しい理解を啓発することを目的として、様々な業種の企業・法人有志の参画・協働により「ひめじ認知症啓発協議会」を設立し、活動しています。

### 【ひめじ おれんち` 実行委員2019】

座長 武田 英樹 (美作大学 准教授)  
副座長 谷村 忠之 (認知症患者家族会 妻の芽会)

寺島 明 (中播磨認知症疾患医療センター センター長)  
東 靖人 (医療法人公仁会 理事長 姫路中央病院附属クリニック院長)  
日下部達也 (神姫バス株式会社 (株)ホープ)  
加藤 賢司 (兵庫信用金庫 総務部長)  
成定 啓子 (姫路市医師会地域医療連携室 姫路市在宅医療・介護連携支援センター センター長)  
一丸 智司 (株)ぼうしや薬局地域医療推進室)  
熊谷 光子 (認知症の人と家族の会 兵庫県支部 代表)  
森保 純子 (認知症の人と家族の会 兵庫県支部 世話人)  
北島 正紀 (飾磨橋東地区連合自治会)  
田中 洋三 (認定NPO法人はりま総合福祉評価センター 理事長)

(2020.3.31現在)

### ひめじ おれんち` (ひめじ認知症啓発協議会)

ひめじ おれんち`は、事務局:認定特定非営利活動法人 はりま総合福祉評価センターが事業主体となり、啓発事業の一環として、多様な業種の法人やたくさんの市民の方々による参画・協働により運営されています。

# 【2019年度 活動実績】

## 【認知症と介護離職の防止について】

《講師》

医療法人 公仁会 理事長  
姫路中央病院附属クリニック 院長  
東 靖人 先生



2019年度『ひめじおれんぢプロジェクト』第一弾として、姫路中央病院附属クリニック院長の東靖人先生（ひめじ認知症啓発協議会実行委員）による【認知症と介護離職の防止について】と題した講演を行ないました。

平日水曜日の昼からの開催でしたが、50名を超える市民の皆様、企業のご担当者など各方面からご参加いただいた方々に向け、認知症の人を抱える家族の現状や介護離職について講演を行いました。

【令和元年7月10日（水曜日） 姫路商工会議所501大ホール】



## 【防ごう！認知症】

《講師》

兵庫県立姫路循環器病センター  
高齢者脳機能治療室長  
中播磨認知症疾患医療センター長  
寺島 明 先生



2019年度『ひめじおれんぢプロジェクト』第二弾では、高齢者脳機能治療室長・中播磨認知症疾患医療センター長の寺島明先生（ひめじ認知症啓発協議会実行委員）による【防ごう！認知症】と題した、市民の方に向けた講演を行いました。

また、講演に先駆けて、行政、医療機関、企業の方々にご参画頂き、『認知症テスト』『認知症VR体験』『血管年齢測定』など体験ブースを設け、啓発を行いました。夏の暑い時期の開催となりましたが100名を超える方々にご来場いただきました。

【令和元年8月10日（土曜日） 姫路市市民会館2階大ホール・3階中ホール】



## 【姫路城オレンジライトアップイベント】

**姫路のまちがオレンジ色で輝きました！！**

9月21日のアルツハイマーデーに合わせて、全国各地で認知症を啓発するイベントを行ないました。『ひめじおれんぢプロジェクト』の啓発メインイベントとして、姫路駅前にぎわい広場・大手前公園家老屋敷跡周辺で、ティッシュやサイリウムを配り、認知症への啓発を行いました。今年度は、姫路市立飾磨高等学校吹奏楽部の皆さんをはじめ、姫路保育福祉専門学校やはくほう会医療専門学校の学生の皆さん、姫路獨協大学の先生方、ひまわり生命保険の皆さん、RUN伴兵庫2019の皆さん、個人ボランティアでご参加いただいた皆さん。総勢200名近いボランティアの方々にご参画いただくことができました。当日の天候も心配されましたが、姫路駅前で姫路市立飾磨高等学校吹奏楽部の皆さんによる演奏の披露や「はばタン」「かんべえくん」「さぎまるくん」といった、可愛いゆるキャラの登場、認知症の人と家族の会へのインタビューなど予定通り実施することが出来ました。18時を過ぎるころには世界文化遺産である姫路城がオレンジ色に染まっていく様子を行き交う方々にご覧いただくことができました。

【令和元年9月21日（土曜日）

姫路駅前 大手前公園】





姫路市健康福祉局長の立岩でございます。

本日9月21日は、「国際アルツハイマー病協会」と「WHO世界保健機構」が、1994年に共同で制定した「世界アルツハイマーデー」であり、この日を中心に各地で、認知症に対する理解を広めようと様々な取り組みが行われていると聞いております。姫路市におきましても、市民と民間企業のみなさまの力により、認知症を支援する取り組みのシンボルカラーであるオレンジ色に、世界遺産国宝姫路城が染まる「姫路城オレンジライトアップ」が、今年で4回目を迎えられること、心からお慶び申し上げます。



本日を機に、オレンジ色に染まる姫路城とともに、市民や民間企業の皆様と行政が協力して認知症を理解するムーブメントを起こし、「認知症にやさしいまちひめじ」を、皆で作ってまいりましょう。

市民の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。誠に簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。

## ひめじ認知症啓発協議会の取り組み～ひめじおれんちプロジェクト2019～



ひめじ認知症啓発協議会 (通称:ひめじおれんち)

座長 武田 英樹 (美作大学 准教授)

「進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！」を合言葉に姫路市における認知症に関する啓発活動を始めて、4年が経過しました。継続は力なりとはよくいったもので、本プロジェクトに協力して下さる企業や教育機関も増え、市民の皆さんにも少しずつではありますが浸透してきていると感じています。

私たちが組織しているひめじ認知症啓発協議会は愛称として「ひめじおれんち」と呼んでいます。改めての説明ですが、なぜおれんちの「ち」は「じ」ではなく「ち」なのか、これは「ち」からきています。何の「ち」かという2つの意味をもっています。一つ目は俺ん家(おれんち)の「ち」、つまり住み慣れた家を表しています。二つ目は地域(ちいき)の「ち」です。つまり住み慣れた地域を表しています。

2020年度も、多くの仲間たちと“たとえ認知症になっても安心して住み続けられるまちづくり”を姫路から発信していきます。今後も私たちの街を私たち自身で創り上げていきましょう。よろしくお願いいたします。



## 第4回 姫路城オレンジライトアップイベント 認知症啓発ウォーク



ひめじ認知症啓発協議会 委員

(認知症患者家族会 麦の芽会)

副座長 谷村 忠之

この時期、いつも心配になるのは台風です。丁度9月21日の姫路城オレンジライトアップイベントを避け22日の朝から雨になった。

例年啓発ウォークの集合・ウォーク準備は、大手前公園の屋根のある休憩所を利用していたが、今年は9月21日から3連休。大手前公園は、あるイベント会場として全て押さえられており使えない。やむなく大手前通り西側の家老屋敷跡公園に変更していた。ここは風の心配もありテントは無し。集合時間に雨なら、イーグレ姫路西側アーケード下に集合。人通りは土曜日と大手前公園のイベントなどで幾分多いようでしたが、それでも途切れがち、通行の人、商店の人に向けて「9月21日は世界アルツハイマーデーです」「姫路城は今夜オレンジ色にライトアップされます」「認知症になっても住みよい街姫路をつくりましょう」等々の認知症啓発コールは例年と同様でしたが、認知症の人と家族の会のYさんが大きなよく通る声でリードして盛り上げてくれました。



今年は、参加者(約40名)がオレンジ色Tシャツかビブスを着用、ほぼオレンジ色に統一され、しっかりと目立つようになっていました。認知症ケアのシンボルカラーも知ってもらえる機会にもなりました。参加くださった皆さんに御礼申し上げます。また今年も認知症啓発ウォークを実施する計画です。沢山の方の参加を期待しております。

## 「ひめじ おれんぢ プロジェクト」 4年目の活動と今後の期待



**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**(中播磨認知症疾患医療センター センター長)**  
**寺島 明**

2019年9月21日、世界アルツハイマーデーの日に、姫路城が4度目のオレンジ色にライトアップされました。姫路駅前広場では、例年通りライトアップ・オープニング・イベントが開催され、2018年と同様、今年も高校生による、楽しいブラスバンド演奏が披露されました。今回は新しい企画として認知症の相談窓口を設定し、小学生くらいの子供さんから「子供も認知症になりますか？」と質問されたりしました。今後、小学生や高校生といった若い人たちにこの活動が広がって行くことを期待しています。

これに先立ち、8月10日に姫路市市民会館で認知症の講演会を開催させて頂きました。例年は9月に開催するところを、学校の生徒さんもお家族と一緒に参加して頂けるよう夏休みの時期に企画いたしました。

講演に先立ち、血管年齢測定やコンピュータによる認知症診断、バーチャルリアリティによる認知症の体験、認知症の相談窓口等を実施し、広く認知症の啓発をさせて頂きました。

前回の講演会には300人を超す市民の方に参加して頂きましたので、今回は500人ほど来て頂ければと期待をしていましたが、残念ながら当日は酷暑で不要不急の外出を控えるようにと、TV等でアナウンスがありました。それでも、100人を超す市民の方に参加して頂き、熱心に講演を聞いて頂きました。血管年齢測定等も好評を頂き、次回はさらに内容を充実させて、講演だけではなく認知症の幅広い啓発活動ができればと考えています。残念ながら、認知症を根本的に治療できる薬は今のところ、この世に存在しません。しかしながら、病気の進行を遅らせる方法はいくつも見つかってきています。

また、認知症介護の上で大きな問題となる、被害妄想(物盗られ妄想、嫉妬妄想等)や徘徊、暴言、暴力といった症状を軽くする介護方法も多数報告されています。私たちの活動を通して、この地域に住む認知症の患者さんが住みやすい街、介護をする人が一人にならずに、また正しい介護ができるように十分な情報を得られる街、行政や周りの人たちが患者さんに優しく接することのできる街を作る手助けができればと思います。2020年3月で、私は認知症疾患医療センター長を退きます。これまで、認知症啓発の種をまき、若葉が芽生えるところまではお手伝いできたかと思っています。これからは、若い人たちがこの芽を大事にし、大きな木に育てて頂くことを確信して、筆を置きたいと思っています。



## ひめじ おれんぢ プロジェクトによせて



**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**(医療法人公仁会 理事長 姫路中央病院附属クリニック院長)**  
**東 靖人**

認知症は大変、数の多い病気で経過も長く、診断、治療、療養、介護のためにいろいろな時期に、いろいろな職種が、異なった技術を持ってアプローチが必要な病気です。認知症は症状名で、その内にはさまざまな疾患が含まれています。こういった多彩な面をもつ認知症を、うまくみてゆくためには多職種の連携が必須です。

当院は以前から神経疾患、認知症の診療を行っていましたが、2018年10月から兵庫県指定の認知症疾患医療センターとして活動をはじめました。この一年間、先達の循環器病センター高脳室の方々と活動をともにさせていただき、地域での講演会などを共催させていただきました。認知症診療に長い経験をお持ちの方々と共同する機会は、私たちにとって貴重でした。自分たちに足りない事が良くわかり、当院のスタッフそれぞれに多くの気づきがありました。

この姫路おれんぢプロジェクトも同様で、私たちにない特徴を持った多くの方々が、一つの目標で集っておられます。「進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！」が合い言葉のこのプロジェクトですが、なんと一体感のある素晴らしい合い言葉でしょう。お城をオレンジ色に染めて、みんなが認知症を考える時間を持つことが大切であると考えます。私も私達の姫路中央病院もこのプロジェクトに参加させていただき、及ばずながら当地の認知症疾患医療センターとして活動してゆきたいと思っています。





**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**(神姫バスグループ (株)ホープ)**

**日下部 達也**

世界アルツハイマーデーである9月21日、「ひめじおれんぢプロジェクト(ひめじ認知症啓発協議会)」による姫路城のライトアップも早いもので今回4回目の実施となりました。ここまで続けることが出来たのは準備から当日に至るまで事務局始め多くのスタッフの尽力と、一般の皆様、企業・団体様から大変貴重な寄付があるからに他なりません。関わったすべての人たちに心から感謝申し上げます。

さてライトアップ当日なのですが、今回も雨が降るかも知れないという微妙な天候のもと、イベントがスタートしました。世間では3連休ということもあり、大手前通りでは姫路城から姫路駅まで家族連れやカップルなどかなり多くの人たちで賑わっていました。

「ケアサービス神姫」のケアマネージャーたちも今回初めてスタッフとして参加させていただき、啓発活動を行いました。家老屋敷のあたりでポケットティッシュとサイリウムを配っていたのですが、「あ～！今日なんですね～」や「ライトアップ見に来ました～」という声も多く聞かれ、市民の間にも大分浸透してきたのではないかと感じたところです。また世界文化遺産の姫路城ですので、道行く人の中には外国の方も非常に多いのですが、「何のイベントをやっているのか(多分)」など聞かれても、中々うまく説明出来ないんですね。のぼりやティッシュなどに少し外国語表記があってもいいのかも知れません。姫路から認知症啓発をグローバルに発信していくなんて壮大で良いですよ。

一方、駅前の方では昨年に引き続き飾磨高校吹奏楽部の演奏を始めとするイベントで盛り上がり、その後いよいよ日も暮れてきた頃、ライトアップが始まりました。美しい姫路城が少しずつ認知症啓発カラーのオレンジ色に染まっていくのです。やはりこの光景は何度見ても素敵で、今風に言うと「ばえる、ばえる」ですね。多くの方がスマホで撮影していました。今回も大変喜んでいただけたのではないかと思います。

皆様の心暖かい善意のみで成り立っているこのイベント開催も実のところ、毎年資金繰りが厳しい状態なのですが、継続していくことに意義があると思います。今後もこの啓発活動を通じて、より多くの方々に認知症に対する関心を持ってもらい、やさしい気持ちで認知症の方を見守る社会を実現するため、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



## 「プロジェクトに参加してみて」



**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**((株)ぼうしや薬局 地域医療推進室)**  
**一丸 智司**

私は、「ひめじ認知症啓発協議会」の実行委員メンバーとして、世界アルツハイマーデーである2019年9月21日に開催された「姫路城おれんぢライトアップイベント」に4年連続で参加しました。今回は連休初日の土曜日だったこともあり、ボランティアスタッフの手配に苦慮するかと思われましたが、当日は社会人・学生を含めたくさんの方々がイベントスタッフとして参加してくださりました。弊社からも複数のボランティアスタッフが参加したので、イベントに参加した感想を尋ねると、「世間での認知症への理解はまだまだ進んでおらず、関心すら満足に向けられていない現状を知る事ができました。今回の経験を活かし、認知症への正しい理解を発信していくこと、実際に認知症の方に寄り添い続けることが医療人として自分がすべきことであると感じました。」という声や、「『なんで今日は姫路城がオレンジなのだろう?』と話す方が数名おられました。「姫路城がいつもと違う!」と感じている方に、なぜ姫路城がオレンジなのか、また認知症について知ってもらいきっかけになったことを嬉しく感じています。これらの方が、来年同じ日に姫路城をみて、『あ!今日は世界アルツハイマーデーか!』と思い出してもらえれば良いなと思います。そのためにはこういった活動を継続することが大事だなと思いました。」という声が聞かれました。

毎年感じるのですが、認知症の啓発は、1回のイベントで大きく前に進むものではないかもしれません。しかし、一歩も踏み出すことなく啓発活動を前に進めることはできません。今回の姫路城ライトアップイベントが、姫路における認知症啓発の活動にとって継続的な足掛かりとなるよう、また「薬局薬剤師として果たせる役割は何か」を常に問い続けながら、今後も取り組みを継続して参りたいと思います。





**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**姫路市在宅医療・介護連携支援センター（姫路市医師会 地域医療連携室）**  
**成定 啓子**

世界アルツハイマーデーに世界文化遺産姫路城をオレンジ色に！

このイベントは9月21日に毎年、姫路駅前にぎわい広場で行っています。オレンジ色のTシャツも恒例になってきました！この「恒例」の感覚って大切だな～って思っています。はじめはモノ珍しい取り組みだったかもしれませんが、地味に？地道に？続けていたら、恒例になって、普通の事になっていく。きっと、この過程は認知症の理解が広がる過程と似ているのではないかと。そうこうしているうちに、私もあなたも認知症になるけれど、5年、10年、15年後…何となく備えができていたり、周りの理解が広がっていればいいと思います。

「ひめじおれんぢ」は、医療・介護・教育・交通・銀行・薬局などなど、生活に欠かせない姫路の企業等が集まって活動しています。地元姫路の「優しいまちづくり」のひとかけらになっていれば嬉しいです。

是非、ご一緒に!!自分のために？誰かのために？認知症について正しく学び、理解を広めていきましょう!!



**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**（認知症の人と家族の会 兵庫県支部 世話人）**  
**森保 純子**

今年で4回目。そろそろ恒例になってきた9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせた姫路城おれんぢライトアップ。今年のステージは天候に恵まれ予定通りに進行し、多くの方に演奏やPRを楽しんでいただきました。また、ステージの周囲では認知症についての啓発や相談を行うブースが開設され、たくさんの方にご利用いただけていたことが印象的でした。私もステージの合間に、外国人旅行者の方に『何をしてるの？』と英語でたずねられ、あたふたしながらなんとか趣旨を説明しました。その旅行者の国でも認知症になったあとの生活を考えることは課題なのだとか。つたない語学力のため、詳細は伝えきれませんでした。これを機に、国際色豊かな姫路でさまざまな文化、言語や生活習慣を持つ滞日外国人の方への認知症啓発の情報をも届けたいと思いました。これから先も、認知症になってもならなくても安心して暮らせる地域社会づくりへ取り組んでいきたいと思ひます。



**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**（飾磨橋東地区連合自治会）**  
**オレンジカフェ しかま**  
**北島 正紀**

世界アルツハイマーデーに世界文化遺産姫路城をオレンジ色に！

毎年恒例のお二人の先生の講演会、姫路駅前での啓発活動に、地域団体として総勢15名が、2回目の参加ができました。有難う御座いました。

いずれのイベントも私達にとっては貴重なお話であり、体験活動で地域力として蓄えさせていただきます。

さて、9月21日世界アルツハイマーデーにおける姫路駅前他での啓発活動のイベント参加は会場づくりから始まり、啓発ウォークが家族会の方々と、駅前歩道での募金活動とグッズ配布活動・声掛け運動等楽しく出来ました事をご報告致します。今回も市立飾磨高等学校吹奏楽部生徒の皆様の演奏がイベントを最高に盛り上げてくれました。感謝申し上げます。

「進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！」の合言葉がボランティア皆様の積極的な行動が世代間交流を強く育めたことを全員が心身に感じ取って今回も成功につながっていたのではないのでしょうか。

今後もこのパワーが継続され認知症の理解につながることを祈念致します。





**ひめじ認知症啓発協議会 委員**  
**(NPO法人 はりま総合福祉評価センター 理事長)**  
**田中 洋三**

平成28年度にスタートした「おれんぢプロジェクト」も平成31年度(令和元年度)の活動を無事終わりました。姫路市を中心とした地域での認知症のただしい理解を広め、認知症を持つ人やその家族が住み慣れた地域で安心して住み続けられる街づくりを目指して活動してきました。中心をなすコンセプトはいわゆる「地域共生社会の実現」を行政任せにするのではなく、地域社会の根幹をなす主役である地域住民や企業の方々が汗をかくことが大切との考えです。プロジェクトの運営には行政の多大な協力を得ながらも、市民や企業の方々の責任ある行動として活動の参加はもとより運営の資金は寄付によって賄っています。



姫路城のライトアップのイベントには昨年度に引き続いて飾磨高校の学生さんたちが手伝ってくれました。「地域共生社会」での生活は赤ん坊からお年寄り、障害や病気や難病を持つ人たちとそうでない人たちとすべての生活者が主役ですから高校生の参加は心強いです。介護の人材不足の現代に認知症がテーマのプロジェクトに何はともあれ参加してもらえることは喜ばしいことで、勝手に期待を抱いてしまいます。

令和2年度も工夫を重ねながらプロジェクトを続けてゆく所存です。認知症に関心を持ち、正しい理解を得ることが他の様々な地域の課題への取り組みにつながり「地域共生社会の実現」に結びつくことを祈念し、今後の皆様のさらなるご支援をお願いします。



**並木道**

正しい理解や、患(70)は「大勢の人に認知者と家族への支援を広めようと」「世を対する取り組みを知ってもらえれば」と語った。

界アルツハイマーデー」の症の人と家族の会」(京都21日夜に、世界遺産で国宝の姫路城(姫路市)が認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップされたII写真。

△：日が暮れた午後6時すぎ、姫路城の白壁が鮮や



かに彩られると、見物客らがスマートフォンやカメラで写真に収めた。15年前に妻(69)が認知症を発症した

△：公益社団法人「認知症の人と家族の会」(京都府吹田市)の「太陽の塔」など全国各地の観光名所のライトアップを呼び掛けており、姫路城では4回目。

# ひめじおれんぢプロジェクト2019

進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！  
ボランティアの皆さんからお寄せいただいたコメント



「これからも思いやりと優しさにあふれる町づくりに貢献したいです。参加してよかった！」  
匿名

昭和、平成、令和へとプロジェクトを引き継ぎ高齢者を敬いつつ皆が寄り添う時代の懸け橋  
山本 美津子 様

認知症の言葉をTV、新聞で耳にすることは増えていましたが、より深く知ろうと思う。  
山本 陸空 様

サイリウムプレスレットや広告の配布状況がわからず、どう声かけを行えばいいのか難しかった  
和田 裕子 様

いろいろな活動の体験ができて楽しかったです。これからもよろしく願います。  
姫路保育福祉専門学校 チュ テイ クエン 様

サイリウムを配り、イメージカラーのオレンジで皆が一つになれたと感じました。  
姫路保育福祉専門学校 足立 裕一 様

ティッシュなどを配る事で多くの人と関わる事ができ他者とのつながりが大切だと学んだ。  
姫路保育福祉専門学校 岸本 侑也 様

さまざまな事について理解できて楽しく参加できた。ありがとうございます。  
姫路保育福祉専門学校 ルオン ティ タイン 様

プロジェクトに参加できたのはよかったと思います。いろいろな事を勉強になりました。  
姫路保育福祉専門学校 グエン ティ チャム 様

「当プロジェクトの運営推進に際し、敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます」  
兵庫県議会議員 柴田 佳伸 様

「私の叔父が認知症です。更なる啓発で、本人と家族のサポートに頑張りたいです！！」  
姫路市議会議員 白井 義一 様

反応してくれたのは外国人や子育て中の親でした。幅広い世代に理解を広める努力が必要  
SOMPOひまわり生命 八尋 様

プロジェクトを通じ、参加者や地域の方との繋がりを持って、貴重な経験になりました。  
SOMPOひまわり生命 鈴木 様

「アルツハイマーって何？」沢山質問頂き、多くの方に知って頂く機会となりました。  
SOMPOひまわり生命 齋藤 様

これから増加するであろう認知症の啓蒙活動は重要な取組だと改めて実感しました。  
SOMPOひまわり生命 加藤 様

お声掛けして、オレンジのライトアップにする理由を尋ねてもらってうれしかったです。  
SOMPOひまわり生命 平瀬 様

普段考えることの少ない認知症を知っていただく大変よいイベントと感じました。  
SOMPOひまわり生命 竹本 様

市民の力でこんなに規模の大きなプロジェクトを企画して、継続できること、一学生として協力・啓発ができ、とてもいい経験ができました。  
美作大学 社会福祉学科3年 山崎 右京 様

今回の啓発活動で認知症について理解しようと思う人がひとりでも増えるようにと活動しました。  
美作大学 社会福祉学科3年 森脇 優 様

今回の活動に参加させてもらい、様々な方と交流する中で、より一般の方に理解を広めていくことが必要であるということがよく分かりました。  
美作大学 社会福祉学科2年 南條 健太 様

本当に素晴らしい経験になりました。自分もこれから高齢者がかかえる問題に向き合っていこうと思いました。  
美作大学 社会福祉学科1年 上田 悠斗 様

このプロジェクトに参加して、アルツハイマーについて学ぶことができ、勉強になりました。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 田中 佑弥 様

姫路の人達にアルツハイマーの事を知ってもらうだけでなく、自分も知れてよかったです。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 塚本 純武 様

プロジェクトに参加して、姫路の人たちにアルツハイマーの事を知ってもらえてよかったです。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 櫻村 諒 様

初めて参加して、とても楽しく活動ができた。自分の将来の夢を考える機会になった。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 岩田 直弥 様

啓発活動がより身近な生活に定着するために地域の人々がもっと参加する工夫が必要だ。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 植田 早紀 様

アルツハイマーの病気について理解できた。少しでも興味を持つ人が増えてほしい。  
はくほう会医療専門学校 赤穂校 家方 拓海 様

たくさんの地域の方と交流できて良かった。音楽を通してこれからも交流していきたい。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

おれんちを通して認知症についてさらに深く考えることができました。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

おれんちに参加して、演奏を聴いてくださった皆さんと楽しめて良かったです。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

おれんちを通して、自分たちの曲をお客さんに聞いて頂く良い機会となりました。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

駅で演奏して、色んな方々が見に来てくださって、音楽は良いなど改めて感じました。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

おれんじプロジェクトを通して、認知症について理解を深めることができました。  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部生徒 様

姫路独協大学看護学部から老年看護学、基礎看護学、小児看護学の教員5名で初めて参加させていただきました。グッズの配布や地域の皆さんと触れ合いを通して、認知症のことについてはまだまだ十分理解されていないと感じることもありました。この貴重な体験を学生とも共有し、日々の教育にも反映させていきたいと感じました。  
姫路独協大学 看護学部教員 有田秀子 様・高田美子 様・足日和美 様・有田清子 様・石田寿子 様

世界遺産姫路城を見に来られている外国人観光客の方に、声をかけて頂きました。この経験から、RUN伴兵庫の幕やチラシに英語の表記を入れました。  
RUN伴兵庫 丹内恵美 様

みなさんと一緒にタスキをつなぎ、姫路城ゴールを目指すことを知っていただき、当日は大きな達成感とともにゴールをしました。誰もが暮らしやすい社会になればと切に願います。  
RUN伴兵庫 姫路エリア 小谷昌子 様

商店街の店舗の方へもティッシュ配りをしながら、RUN伴を知っていただける機会になりました。みなさんが、快く話を聴いてくださり、地域一体となっていることに感心しました。  
RUN伴兵庫 山内なぎさ 様

9月21日の啓発ウォークではともに歩き、ステージで皆さんに知っていただけたことで、11月3日のRUN伴兵庫 姫路ゴールイベントもたくさんの人の笑顔を紡ぐことができました。これからも、みんながいるから大丈夫、みんなが笑顔でいられますように。  
RUN伴兵庫 実行委員長 小椋智子 様

ありがとうございました!!



ひめじ おれんぢ プロジェクト 講演会  
進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！

# 認知症と介護離職の防止について

介護離職について  
いま企業が取るべき対策とは

2019年 **参加無料**  
7月10日(水) 会場:姫路商工会議所 (501大ホール)  
受付 13時30分～ 開演14時00分 16時00分終了

《講師》  
**東 靖人 先生**  
医療法人 公仁会 理事長  
姫路中央病院附属クリニック 院長  
(兵庫県認知症疾患医療センター)

専門領域: パーキンソン病などの運動障害、認知症、神経病理  
専門医: 日本内科学会専門医、日本神経学会専門医、指導医、リハビリ認定医  
日本認知症予防学会認知症予防専門医

ひめじ おれんぢ プロジェクト 講演会  
進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！

# 「防ごう！認知症」

2019年 **申し込み不要・受講無料**  
8月10日(土) 会場:姫路市市民会館 (2階 大ホール)

《講師》  
**寺島 明 先生**  
兵庫県立姫路循環器病センター  
姫路市立総合医療センター  
中播磨認知症疾患医療センター

専門分野: 脳神経内科  
所属学会: 北米神経科学学会 日本神経科学学会 日本神経学会  
日本老年精神医学会評議員 認知症サポート医

お申込方法

- ① 企業名を記入し、お申し込みください。
- ② 参加人数を記入してください。
- ③ 参加費を記入してください。

お申し込み先: 特定非常勤活動法人 はりま総合福祉評価センター  
姫路市安田3丁目1番地 姫路市総合福祉会館4F  
TEL: 079-287-3000 FAX: 079-287-3200 MAIL: harima-3@h-294.com

プログラム

13:30 体験してみよう！  
(血管年齢診断・認知症テスト・VR体験)  
※人数に限りがございます

14:30 開会の挨拶  
ひめじおれんぢプロジェクトについて

14:45 講演  
テーマ: 「防ごう！認知症」  
寺島 明 先生

16:15 質疑応答

16:30 閉会の挨拶

会場へのアクセス  
姫路市総社本町112番地。国道2号線東行き沿いにあります。JR姫路駅・山陽電車姫路駅から北東へ、徒歩15分  
神姫バスでは、姫路駅バスターミナル15番のりばから[夕陽ヶ丘]行き、[鹿島神社]行きで[市民会館前]下車※市民会館には駐車場がございません。市民会館周辺の有料駐車場をご利用ください。

主催: ひめじ おれんぢ プロジェクト (ひめじ認知症啓発協議会)  
共催: 兵庫県中播磨認知症疾患医療センター 姫路中央病院  
後援: 姫路市 姫路市医師会 姫路市社会福祉協議会 兵庫県介護支援専門員協会  
実行委員: 認知症の人と家族の会兵庫県支部 神姫バス 兵庫信用金庫 中播磨認知症疾患医療センター  
はりま総合福祉評価センター

主催: ひめじ おれんぢ プロジェクト (ひめじ認知症啓発協議会)  
共催: 中播磨認知症疾患医療センター 姫路中央病院  
後援: 姫路市 姫路市医師会 姫路市社会福祉協議会 兵庫県介護支援専門員協会  
実行委員: 認知症の人と家族の会兵庫県支部 神姫バス 兵庫信用金庫 中播磨認知症疾患医療センター  
はりま総合福祉評価センター

ひめじ おれんぢ プロジェクト  
進めよう！深めよう！わがまちの認知症ケア！

# 世界アルツハイマーデーに姫路城をオレンジ色にライトアップ！

2019年9月21日(土曜日) 日没後点灯

♪ライトアップ オープニングイベント♪  
JR姫路駅北側 にぎわい広場 17:00～

\*ステージ イベント  
『～おれんぢ ライトアップ演奏会～』  
姫路市立飾磨高等学校 吹奏楽部の機勢70名を超える生徒の皆さんによる迫力満点の演奏を楽しんでいただけます！  
※雨天ならびに荒天時にはステージイベントの内容を変更する可能性があります。

『ゆるキャラ』も登場するよ♪  
しゅうまる様・かんべえくん・はばタン・ニコパちゃん

新キャラ登場!?

ご来場者には認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色のサイリウムをお配りします。  
お誘いあわせの上是非ご来場ください。

# 世界アルツハイマーデーに 姫路城がオレンジ色にライトアップ!

ひめじおれんぢ  
9月21日 日没後点灯

h-294.com/orange/

主催: ひめじ おれんぢ プロジェクト (ひめじ認知症啓発協議会)  
共催: 中播磨認知症疾患医療センター 姫路中央病院  
後援: 姫路市 姫路市医師会 姫路市社会福祉協議会 兵庫県介護支援専門員協会  
実行委員: 中播磨認知症疾患医療センター 認知症の人と家族の会兵庫県支部 はりま総合福祉評価センター  
姫路中央病院 兵庫信用金庫 ぼっしや薬局 姫路市総合福祉会館3F  
お問い合わせ事務局: 特定非常勤活動法人 はりま総合福祉評価センター 姫路市安田3丁目1番地 姫路市総合福祉会館3F  
TEL: 079-287-3000 FAX: 079-287-3200 mail: harima-3@h-294.com ホームページURL: http://h-294.com/orange/

お問い合わせ事務局: 特定非常勤活動法人 はりま総合福祉評価センター 姫路市安田3丁目1番地 姫路市総合福祉会館3F  
TEL: 079-287-3000 FAX: 079-287-3200 MAIL: harima-3@h-294.com

# 協賛金・寄付金のご協力のお礼

認知症の啓発活動として、講演会・シンポジウム・姫路城のオレンジライトアップを行い、皆様方に協賛金・寄付金をお願いをいたしました。

皆様方からご寄付いただいた資金によって無事に各啓発活動を実施することができました。

2019年度(令和元年度)は4回目の活動となりましたが、多くの法人・団体様をはじめ、たくさんの個人の皆様方からも、ご協賛あるいは、ご寄付を頂きました。また、職種を超えた多方面にわたる多くの方々から、活動にご協力をいただき、本当にありがとうございました。

ひめじ おれんち” は、今後も認知症の啓発活動として姫路城オレンジライトアップをはじめ、様々な啓発活動に取り組むべく活動を継続してまいります。

皆様方からの引き続き変わらぬご支援、ご理解とご協力を頂けますよう、お願いいたします。

ご支援いただき、ありがとうございました。  
ご寄附・ご協賛いただきました個人様・法人、団体様をご紹介します。



亥下 徳子 様  
福井 浩一 様  
田中 布子 様  
石原 敬則 様  
竹林 喜美雄 様  
中島 友子 様

高田 初美 様  
三宅 春治 様  
坪井 文恵 様  
熊谷 光子 様  
谷村 忠之 様  
武田 英樹 様

都倉町自治会 様  
飾磨橋東地区連合自治会 様  
ハリマ経営総合事務所 様  
有限会社サポート光陽 様  
庄司 茂事務所 様

あなたの、いちばん近くにある安心。

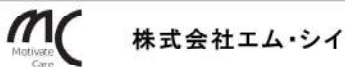


妹尾聡雄 税理士事務所

〒670-0934

兵庫県姫路市朝日町58 メゾンそれいゆ2A

TEL: 079-288-6017



デイサービスセンター  
ゆめさき

TEL: 079-237-8723



(広畑)



デイハウス  
あいえる

TEL: 079-289-3654

<http://www.mc-evoked.jp>



お客様の生活や介護に  
安心、安全のサポートをお届けします



本社

消耗品  
織オムツの  
販売

福祉用具  
レンタル  
販売  
住宅改修

西播  
クリーニング  
工場

介護専用  
寝具  
レンタル

本社: 〒651-2146 神戸市西区宮下1丁目16-6

TEL: 078-925-1165 FAX: 078-925-1169

西播工場: 〒679-5155 たつの市新宮町栗畑823-1

TEL: 0791-78-0087 FAX: 0791-78-0090

介護保険事業所番号 2875203271

# 有限会社BLOOM

たつの市龍野町中霞城149

デイサービス ひなた

デイサービス 縁

デイサービス 清か



医療法人 公仁会

姫路中央病院

姫路中央病院附属クリニック

(兵庫県認知症疾患医療センター)

〒672-8501

お問合せ窓口 兵庫県姫路市飾磨区三宅2丁目36番地

TEL: 079-235-7353

FAX: 079-233-0854

# 中播磨 認知症疾患医療センター

〒670-0061 姫路市西庄甲520

電話: 079-295-9195

お電話でのご相談・お問い合わせや面談での相談を受付けております。



医療法人 山伍会

播磨大塩病院

姫路市大塩町の精神科専門病院

〒670-0101

兵庫県姫路市大塩町1096

TEL: 079-254-0321 (代表)

FAX: 079-254-6346

## 訪問看護ステーション・いなほ

24時間対応致します。

職員募集中

〒671-1575

兵庫県姫路市太子町作用岡965-3

電話: 079-277-7110

FAX: 079-277-7120



## ヘルパーステーション かけはし 介護タクシー かけはし

コミュニケーションを重視した

サービスに取り組んでいます。

〒672-8016

兵庫県姫路市木場1270

TEL: 079-246-8330



医療法人社団 健裕会

**中谷病院**  
NAKATANI HOSPITAL

(代表) 079-235-5566

(総合健診室) 079-235-3162



中谷病院は喘息治療アレルギー花粉症の専門医として地域の皆様にご愛顧いただいております

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 16:00~18:00	○	○	/	○	○	/

診療科:呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 アレルギー内科  
リハビリテーション科 人工透析内科 禁煙外来 喘息治療

アクセス:山陽電鉄飾磨駅より徒歩10分 神姫バス飾磨工業高校前

672-8064 姫路市飾磨区細江2501  
(リバーシティー東側 駐車場あり)



スマホカメラ: なかびー

中谷病院



<http://www.kenyu-kai.com/>

## ひめじ おれんち`プロジェクト

進めよう! 深めよう! わがまちの認知症ケア!



## NPO法人 がじゅまる

### 居宅介護支援事業所 がじゅまる

たつの市龍野町北龍野454

TEL : 0791-63-3644

FAX : 0791-63-3644



総務部

## つだ歯科の訪問歯科 8つの特徴 ~口から食べる幸せいつまでも~

1. 痛い時に2日以内に駆けつけます。
2. 通院とほぼ同じ治療ができます。
3. 治療以外の口腔ケアの相談も対応。
4. 家族の付き添いなしでも対応。
5. 交通費等は一切不要。
6. 嚥下訓練、嚥下内視鏡検査にも対応。
7. 無料健診も対応。
8. 口腔ケア・摂食嚥下講習会も開催。

### 嚥下(えんげ)訓練

「食べる」食べる「力」の訓練

### 口腔内装置

飲み込みを助ける装置の提案

### 食環境改善の指導

より安全に楽しく食事を!

訪問専用の機器により 通院治療に準じた対応が可能です。



嚥下検査用経鼻内視鏡



レントゲン



高速切削機



## つだ歯科の訪問歯科

**つだ歯科**  
TSUDA DENTAL CLINIC

詳しくはホームページで  
[tsuda-shika.com](http://tsuda-shika.com)

つだ歯科 検索

来院予約 専用 ☎(079) 230-6655

初めての方・学校検診のお子様・定期健診希望の方もお気軽に。

訪問歯科 専用 ☎(079) 287-9900

当院より16km圏内の通院が困難な方は、訪問歯科をご利用ください。

## インプラントのすすめ。

インプラントを考えているけど、いろんな不安やお悩みがあるという方へ。

## インプラント相談実施

大阪大学病院との連携! ほぼ眠った状態で手術が可能!

はいしゃさんの保育園  
病児保育・一時保育

事前申し込み受付中

詳しくは

079-287-9933 (総務)

へお問い合わせ下さい



ひろげましょう心と心のおつきあい



**HYOGO SHINKIN BANK**

**兵庫信用金庫**

姫路市北条口三丁目27番地

TEL079-282-1255

<https://www.shinkin.co.jp/hyoshin/>



**ぼうしや薬局**

地域一番薬局となり

地域の人々の健康に貢献します

くすりを通して 地域の人々の健康をサポートします

ぼうしや薬局

検索







わたらしい「健康」を。

当社は、SOMPOホールディングスグループの生命保険事業を担う保険会社として、お客さまの「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービスをご提供し、「健康応援企業」への変革を目指します。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



SOMPO  
ひまわり生命

兵庫支社

〒670-0927 兵庫県姫路市駅前町60 マルイト姫路ビル1階

TEL : 079-284-5757 FAX : 079-284-5765

マインズグループは  
認知症の啓発に取り組んでいます

- ・労働者派遣事業
- ・紹介予定派遣事業
- ・人材紹介事業



地元即戦力人材をインソーシング

HakkeeeeN!!

地域最大級求人情報サイト

M's  
Minds



M's HR  
M's HR  
社会保険労務士法人

ひようごHC戦略ラボ

「採用戦略」「労務管理戦略」  
の研究会

官公庁サービス

【連携自治体】

兵庫県（姫路市・神戸市・加古川市・明石市・宍粟市・加西市等）  
厚生労働省（労働局・県内ハローワーク）  
近畿経済産業局・中小企業庁・中播磨県民センター等



各種お問い合わせは

株式会社マインズ

<https://minds-z.co.jp>

【本社】

姫路市東延末2丁目24番地 アークビル1F

TEL 079-225-8866 FAX 079-225-8867

【神戸支店】

神戸市中央区浪花町64番 三宮電ビル2F B号

TEL 078-381-6971 FAX 078-381-6972

M'sHR 社会保険労務士法人

<https://mshr-sr.jp>

姫路市東延末2丁目24番地 アークビル2F

TEL 079-280-1340 FAX 079-225-8867



4:30 a.m.

今日も、最高の安全を。



**神姫バスグループ**



